

天文部

現部長 藤木 卓巳
前部長 佐野ひかり
顧問 小林・富田先生

「天文部とはどのような部活であるべきだろうか。」

二年生二十二人、一年生十一人、計三十三人で組織された今年の天文部員はこの問いから始まりました。

天文部の最大の魅力は宇宙という美しい世界を身近に感じることができることです。

しかし、今までこの魅力を十分に満喫することができない状態が続いていました。

これを何とか打開しようと、私たちは部としての在り方から見直し、まず活動の数と質の向上に努めてきました。

年に数回しかなかった活動を、月水金土の週四日へと大幅に増やし、昼間には太陽黒点、夕方には月面や土星の観測などに取り組みました。

その他にも、サイパルへ出かけ天文学者の講演、さらには、北海道大学で人工衛星の打ち上げをしていらつしやる高橋幸弘教授の研究室訪問などとてもたくさん

の活動に取り組んできました。

そして現在は約二十五年ぶりの高文連出場を目指した研究に取り組んでいます。

大会成績報告の頁に残念ながら天文部の名前は出ません。

しかし、来年度も再来年度もずっと先も名前を連ねることができるよう頑張っていきます。

三年生の先輩方、卒業してもぜひ遊びに来てください。

ますます発展していく天文部の姿をお見せしたいです。

